PAPAGO!®

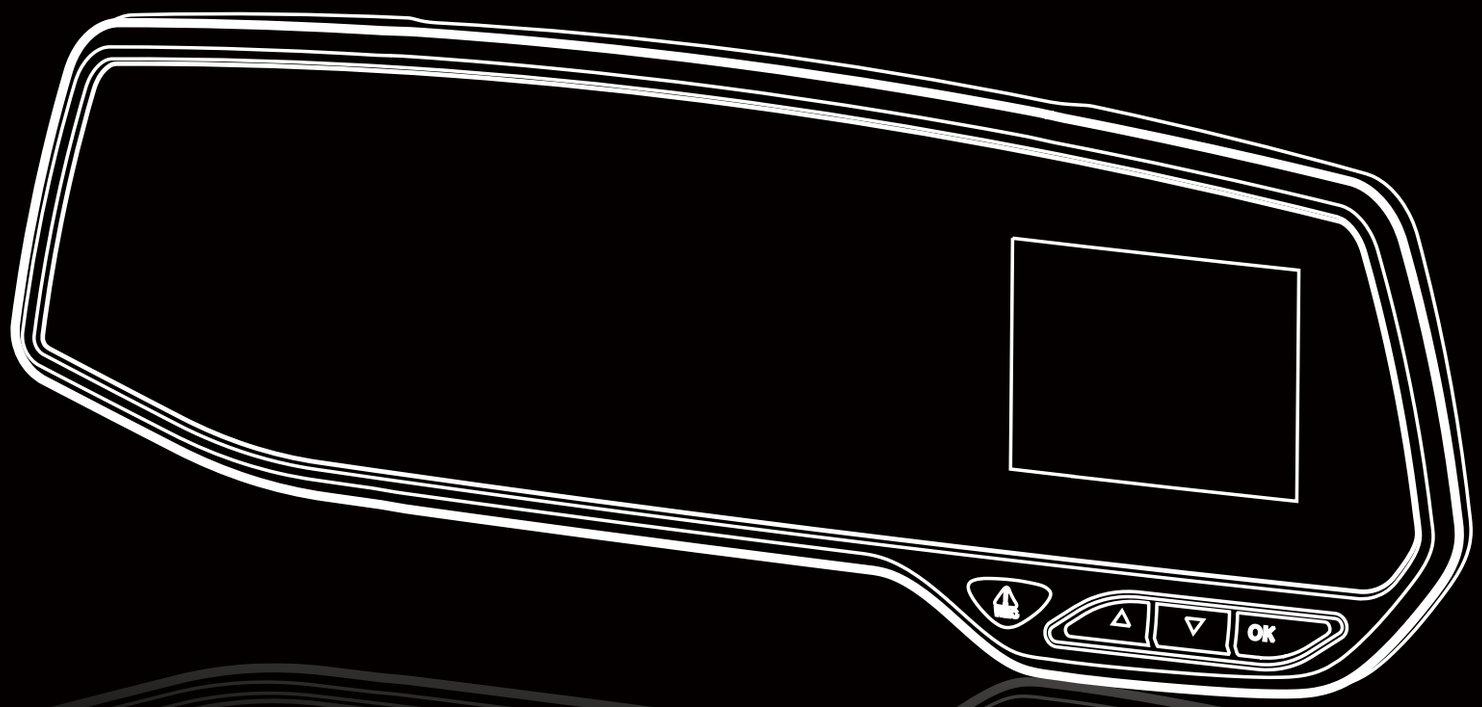
Driving Partner with you!

取扱説明書
User Guide

GoSafe 372 VERSION 2 V2

ルームミラー型 高画質FULLHDドライブレコーダー

DC12V～24V対応



地デジなどと電波干渉しにくい設計を採用

この度は、PAPAGO!製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
当社ではドライブレコーダーご使用にあたり、メモリーカードに関する事項をご説明致します。

●製品起動後、初期設定終了後に付属メモリーカードの初期化（フォーマット）を必ず本製品で実行してください。より安定や高画質と録画映像を保つため、様々なデバイスに使用するメモリーカードを本製品の記録形式へ書き換えます。

●本製品に使用するメモリーカード、シガープラグ電源ケーブルはドライブレコーダー専用でご利用ください。また、ドライブレコーダー以外の製品に使用しないでください。

●定期的なメンテナンスを推奨
月1～2回メモリーカードのフォーマット（初期化）を行ってください。
車両から供給される急激な電圧電流の影響及びメモリーカード側の仕様で一定期間経過すると上書きを邪魔するゴミデータ発生します。そのため上書きできずドライブレコーダーに様々な症状が起きる場合があります。解決方法としてメモリーカードのフォーマットすることで正常な状態に戻すことができます。また同時にメモリーカードの破損をチェックすることでより安心してご使用いただけます。

※ご注意
必要なデータがある場合、バックアップを行ってからフォーマットを実行してください。
フォーマットを実行してしまうと全てのデータは消去されてしまいますのでご注意下さい。

●メモリーカードについて
本機は最大32GBまでのメモリーカードに対応しています。
ただし、すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。

ご不明な点がありましたら当社までお問い合わせください。
今後ともご愛顧いただけますようお願い申し上げます。

ご注意事項（必ずお読みください）

1）ご使用前のご注意

●必ず本製品付属のケーブルをご使用ください。他社製の電源ケーブルをご使用される場合は電源供給の不安定により起動しない事や記録中断、記録されない恐れがあります。

●シガーソケット分配器は電源供給の不安定により起動しない事や記録中断、記録されない恐れがありますので本製品との併用しないでください。

●本製品の付属品及び同梱品以外の製品を使用される際、本製品に損傷や損害、破壊、爆発などを与える恐れがあります。その際、本製品の故障により人身事故や火災事故、社会的な損害など当社ではすべて責任を負いかねますので予めご了承ください。

●本製品の仕様や取扱説明書、ファームウェアなど品質向上の目的のため予告なしに変更や修正を行う場合がありますので定期的に当社ウェブサイト最新情報をご確認ください。

●アイドリングストップやハイブリット、省エネなど特殊な機能を持つ一部の車種について各機能と連動し通電が遮断及び急激に変化するラインから電源を取ると特殊機能と連動して停止しますので、必ず機能と連動しない安定した電源ラインから取得してください。

●本製品は映像と音声、データを記録する装置ですが、すべての状況において映像と音声、データを記録することを保証するものではありません。
万が一記録されなかった場合やデータの破損、記録内容で詳細を判別できないことによる損害、また本製品を使用することによって生じた損害につきまして当社では一切責任を負いません。

●本製品は事故の検証に役立つことも目的の1つですが、証拠としての効力を保証するものではございません。

●本製品で記録した映像は被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますので使用目的や使用方法について予めご注意ください。また、本製品をイタズラなどの目的にはご使用しないでください。

●昼間の日差しや夜間のライト、ナビ画面、反射したダッシュボードなどフロントガラスに映り込んで記録に影響を及ぼす事があります。また外部環境の影響により映像画質が変化することがございます。

●また、天候状況や明るさ・振動などの影響により「安全安心機能」は正しく動作をしない場合があります。これは故障ではございませんので予めご了承下さい。

●LED式の信号機や標識などは高速点滅しており、本製品で撮影すると点滅や同期して撮影される場合があります。信号が映っていない場合、前後の映像や周辺の状況から判断願います。LED式信号機の記録されない件につきまして当社では一切責任を負いません。

●日よけ（サンシェード）について
太陽の直射日光を車用サンシェードの反射や熱が籠ることでドライブレコーダー本体と搭載メモリーカードの耐久温度を超えた高温状態となり機器は破損してしまいます。このような過酷な状態でご利用された場合には保証対象外となりますので高温にならない 適切な状態で本製品を必ずご使用ください。

●車に取付できるドライブレコーダー製品は原則1台を想定しています。複数台設置されても動作不安定となる可能性もあるためサポート対象外となります。

2）製品保証のご注意

●本製品の初期不良期間はご購入日から起算して1ヶ月以内です。1ヶ月を経過しますと点検修理扱いとなりますのでご購入後速やかに動作不具合の有無をご確認ください。

●本製品の無償保証期間はご購入日から起算して1年間です。万が一故障した場合、販売店または当社サポート窓口へご購入日が証明できる書類を添えてお申し出ください。なお、修理ご依頼品をご発送いただく際に送料はお客様負担となりますので予めご了承ください。

●運送中の破損や紛失などにつきまして弊社は責任を負いかねます。必ず運送中の衝撃や水漏れなど対策をご注意のうえ梱包してください。

3）配線時のご注意

●本製品及びケーブルを車両に配線する前に、必ず動作確認を行ってから配線してください。

●ケーブル配線時に車両側部品との噛みこみや突起物と干渉しないよう必ず注意してください。破損や漏電、事故、火災、感電等の原因になります。

●取付完了後、「ブレーキ」「ライト」「ホーン」「ウインカー」「キーロック」など全ての電装品が正常に動作することをご確認ください。

●必ず整備工場や専門業者にご相談のうえ取り付けを行ってください。

●万が一、上記問題がございましても当社では一切責任を負いかねますのでご注意ください。

4）メモリカードについて

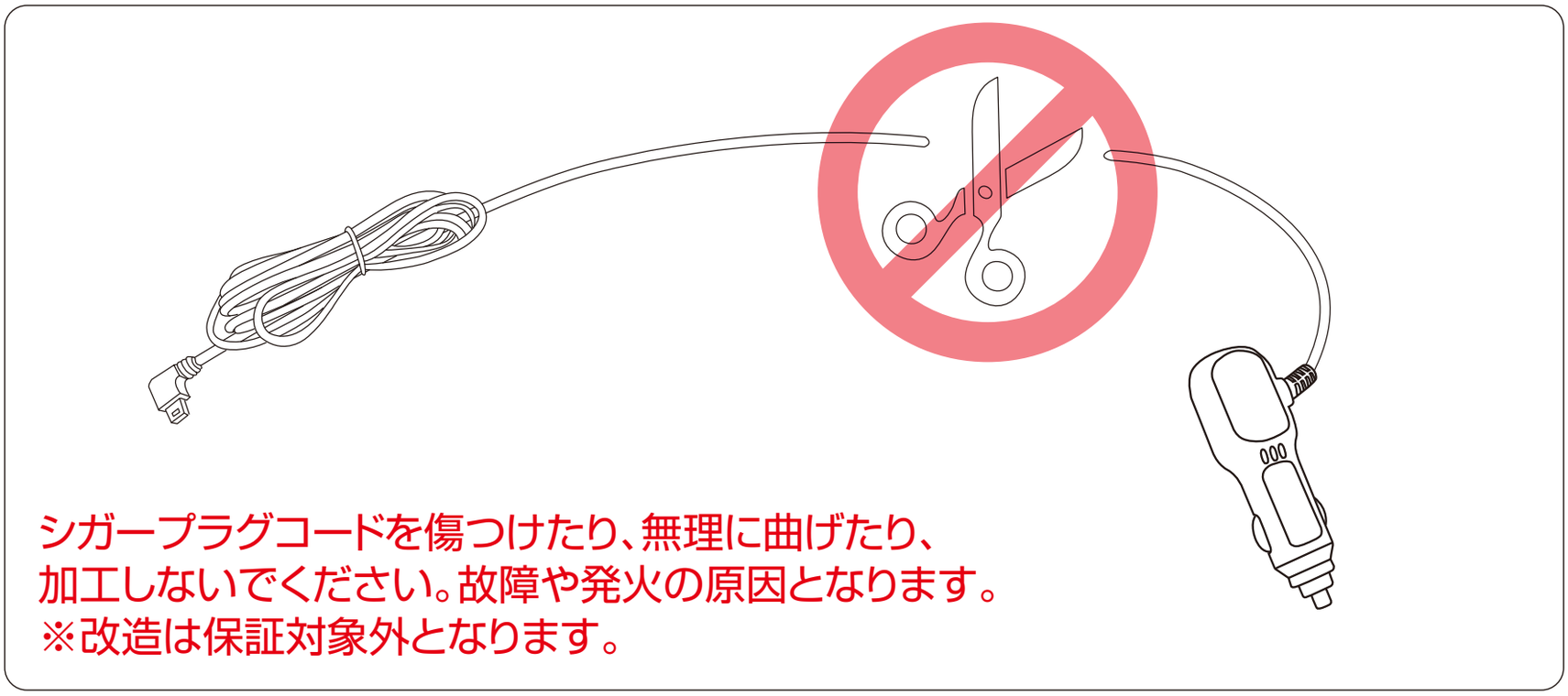
●本機は最大32GBまでのメモリーカードに対応しています。
ただし、すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。

参考記録時間

メモリーカード容量	8GB	16GB	32GB
フルHD 1920X1080p 30fps	約1時間30分	約3時間	約6時間
HD 1280X720p 60fps	約2時間30分	約5時間	約10時間
HD 1280X720p 30fps	約2時間30分	約5時間	約10時間
VGA 640X480p 30fps	約4時間10分	約8時間20分	約16時間40分

※上記値は参考値（目安）で、絶対保証するものではありません。
※ご使用される周囲環境やメモリーカードの容量などの要因で記録可能な時間や件数が異なります。

●電源ケーブルの改造や加工



シガープラグコードを傷つけたり、無理に曲げたり、
加工しないでください。故障や発火の原因となります。
※改造は保証対象外となります。

※イメージデータです。実物と異なる場合があります。

本製品ドライブレコーダーへの入力電力仕様をご確認の上、必ず電圧変換を十分にご配慮ください。電圧変換や配線などを間違えてしまうと本製品の故障やエンジン故障、事故の原因になります。詳しくはカーエレクトロニクス製品を取り扱う販売店や専門業者の方へご相談ください。

5）ご使用中のご注意

●エンジン停止後にシガーライターへ電源供給される車両の場合、車両バッテリーの放電防止のために未使用時にはシガープラグ電源ケーブルを必ず抜いてください。

●エンジン停止後やアクシデントにより電流が切断された場合、一定時間録画状態を保てるように本製品にバックアップ電源を搭載しています。また本製品の電源オフ後もシステムやデータ保護のためにすぐに電源を切らない設計となります。

●本製品の電源が切れるまでメモリーカードを抜かないでください。メモリーカードに記録されたデータ破損や本体破損などが発生する場合もございますので、必ずご注意ください。

6 ）安全上のご注意

製品を安全にご利用いただくため、ご使用の前に以下の「安全上のご注意」をご確認ください。当説明書では、お客様や周辺の方々への危害や財産への損害を未然に防止し製品を安全にお使いいただけるよう図記号を併せて注意・警告の喚起を行っています。

●下記の表示は 誤った取扱によって生じる可能性のある危害・損害の程度を示しています。

⚠ **警告**	死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠ **注意**	怪我をしたり、周辺の財産に損害を与える可能性があります。

●お客様に守っていただきたい内容を説明しています。

禁止事項 （やってはいけない内容です）	指示事項 （実行・遵守いただきたい内容です）

⚠ 注 意

禁止	**運転中に画面やLEDインジケータを注視しないでください。** 前方不注意による事故の発生原因となる可能性があります。 **コードを噛み込ませたり、引っ張ったり傷つけたりしない。** ショート・断線などにより、発火など故障・不具合の原因となる事があります。	指示	**安定した場所に設置・固定してください。** 固定されていない状態および不安定な状態でのご使用は、急ブレーキなどの際、思わぬケガや損傷を負う危険があります。必ず固定してご使用ください。 取り付けはフロントガラスの上下範囲のうち上端から20%の範囲を目処に取り付けてください。
指示	**規定容量のヒューズを使用してください。** 必ず製品の規定容量のヒューズをご使用ください。	禁止	**ケーブルを引っ張らないでください。** シガープラグを抜く際は、ケーブルを引っ張ったりせず、必ずシガープラグを持って取外してください。
指示	**音量にご注意ください。** 電源投入時、スピーカーから大きな音が出ることがあります。電源を切る前に音量を下げておく、また適切な音量設定でご利用いただくなどご注意ください。	禁止	**停車中に長時間使用しないでください。** エンジンを停止したまま長時間にわたり使用しないでください。バッテリーの放電によりエンジンが始動しない恐れがあります。

⚠ 警　告

禁止

規定電圧以外で使用しないでください。
当製品はDC12V～24Vマイナスアース車専用です。規定外の電源・電圧での使用は発火・感電等の原因になります。

水かけ禁止

水をかけたり、濡らさないでください。
内部に水が入ると故障・発火・感電の原因になります。

禁止

運転の妨げになる場所に設置しない。
視界を妨げたり運転操作に支障のでる場所には設置しないでください。
視界不良、操作ミスにより交通事故の原因となる可能性があります。

指示

エアバックにご注意ください。
エアバックの作動範囲外に取り付けてください。
エアバック作動時、思わぬケガを負う可能性があります。

異常のときはシガープラグを抜く。

故障・異常の際はすぐに点検を！
発煙、異臭、異音など異常が発生した場合は、シガープラグを抜き販売店に点検をご依頼ください。
発火・感電等の原因となります。

禁止

分解・改造しないでください。
感電・故障の原因となりますので
絶対に分解・改造しないでください。

指示

車を離れる時は電源を切ってください。
車種により、エンジン停止状態でもシガーソケットに常時給電されている車種があります。
ご使用にならない時はシガープラグを抜いてください。

禁止

高温にご注意ください。
高温を発生するヒーターなどの付近に設置しないでください。
発火・故障・変形等の原因になります。

指示

シガープラグを定期的に点検してください。
シガープラグやソケットを定期的に点検し、ホコリや汚れがないよう清掃してください。汚れによって
動作不良や発火・感電等をひき起こす原因になります。

禁止

運転中は操作しないでください。
走行中の操作は前方不注意・運転操作ミスによる事故の原因となります。
必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを掛けた状態で操作を行ってください。
また、手動録画操作等の際には周囲の安全を充分に確認してから操作を行ってください。

本製品の故障または使用によって生じたあらゆる障害は直接的、間接的に問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
本製品の使用、または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記録内容の変化･消失など）に関して当社は一切の責任を負いかねます。
万一落下した場合は、急停車すると事故の原因になりますので、慌てずに周囲を確認してから安全な場所に停車してください。

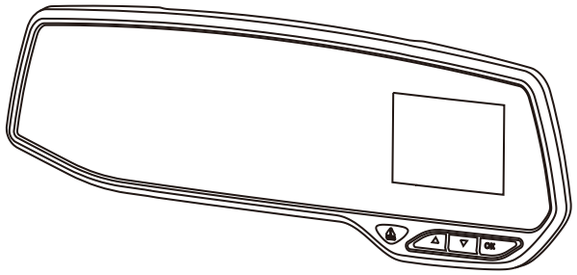
※本製品ドライブレコーダーへの入力電力仕様をよくご確認の上、必ず電圧変換を十分ご配慮ください。電圧変換や配線などを間違えてしまうと本製品の故障・エンジン故障・事故の原因になります。詳しくは販売店または車整備専門店の方にご相談ください。

1.はじめに

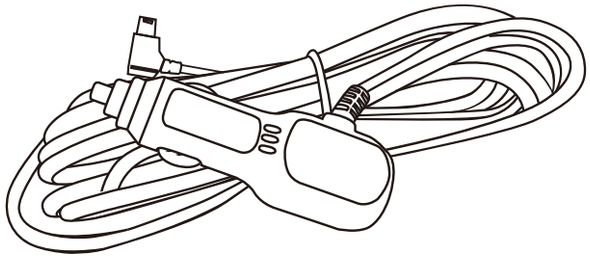
1-1.本製品の付属内容

ご使用前にパッケージ内容がそろっているか最初にご確認ください。

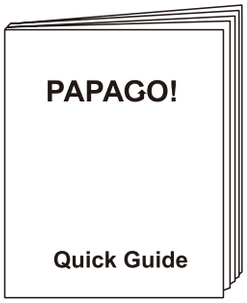
❶本体



❷シガープラグ電源ケーブル
（12/24V→5V/約1.5A）

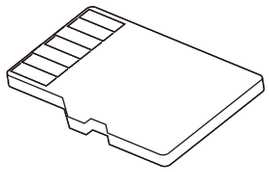


❸取扱説明書



❹保証書

❺メモリーカード
(MicroSDHC Class10)
×1枚

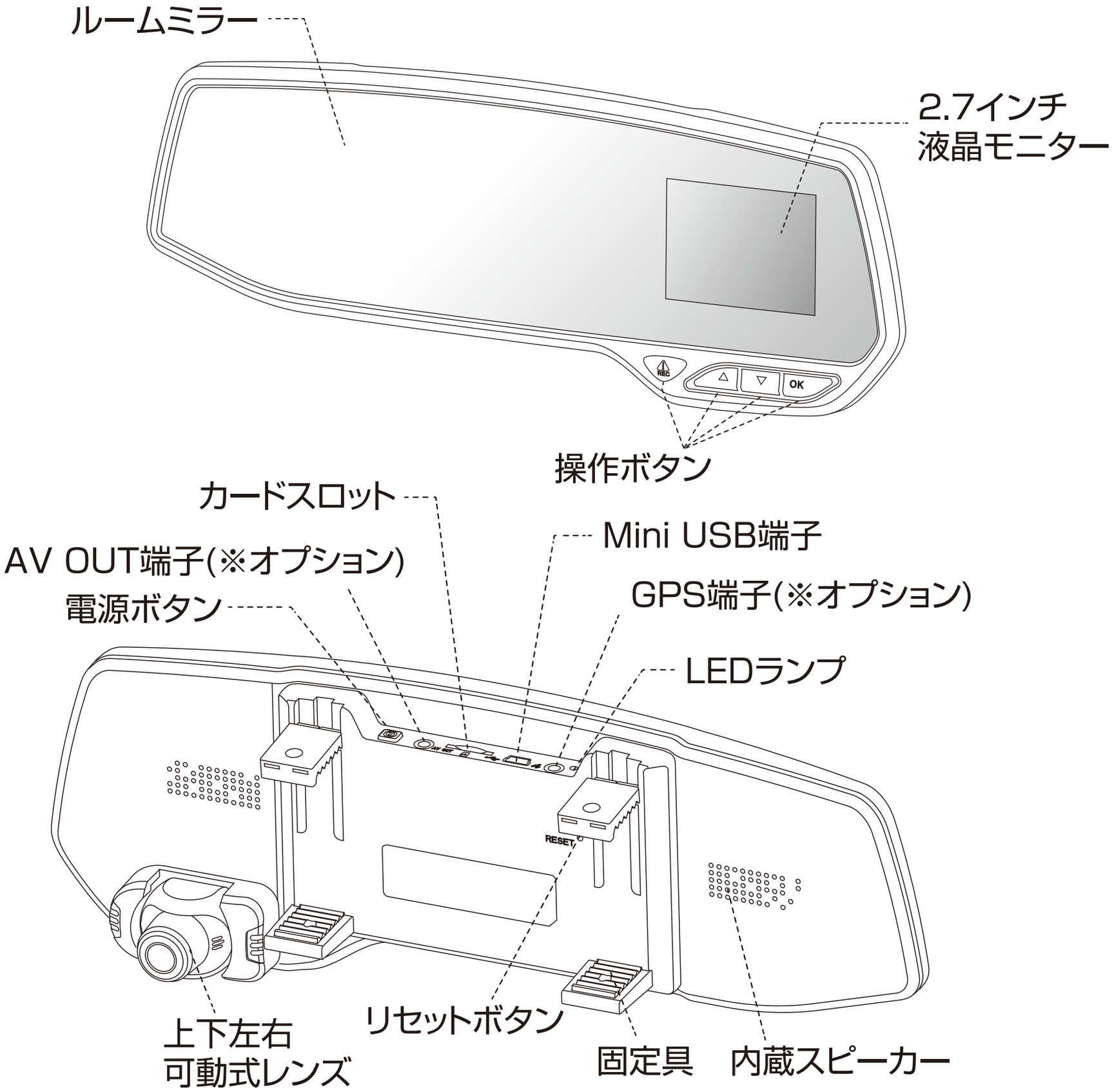


弊社は製品の改良や品質向上などの理由により、予告なく一部同梱物内容を変更する場合があります。これは欠品ではありませんので予めご了承ください。

本製品に同梱されている『メモリーカード』、『シガープラグ電源ケーブル』につきまして、ドライブレコーダー専用部品としてご利用ください。その他製品に使用しないでください。

※イメージデータです。実物と異なる場合があります。

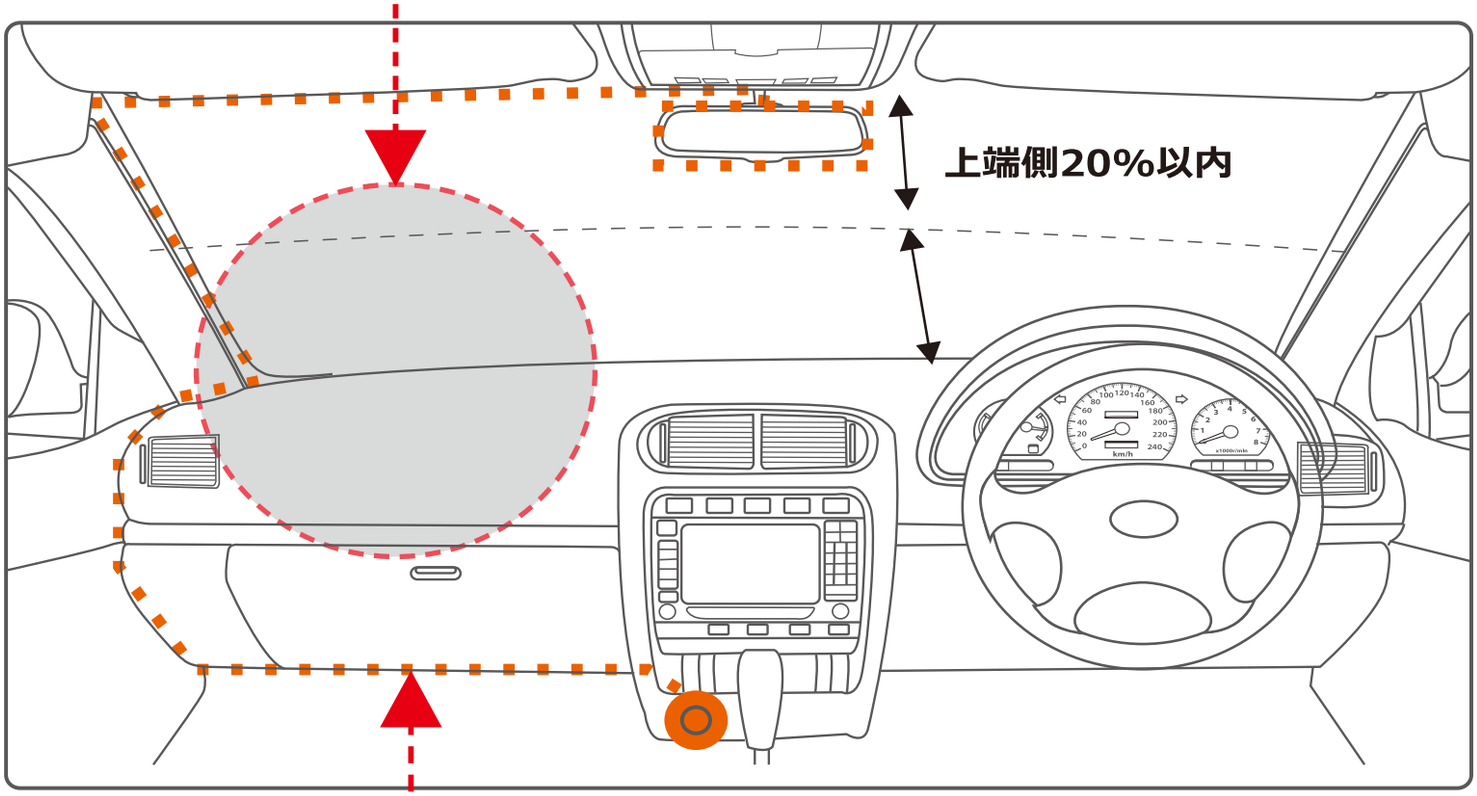
1-2.本体の各部説明


ルームミラー
2.7インチ
液晶モニター
REC
OK
操作ボタン
カードスロット
Mini USB端子
AV OUT端子(※オプション)
GPS端子(※オプション)
電源ボタン
LEDランプ
RESET
上下左右
可動式レンズ
リセットボタン
固定具
内蔵スピーカー

2.取り付け

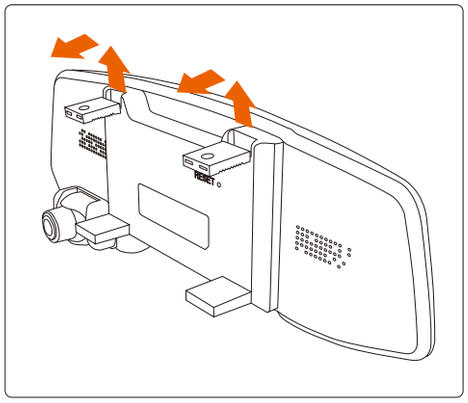
2-1.取付方法

エアバッグ作動範囲を必ず避けて取り付けててください。



電源ケーブルは視界の妨げにならないようガラスの縁などを這わせて市販の配線固定金具等でしっかりと固定してください。

2-2.対応できない車載ルームミラー

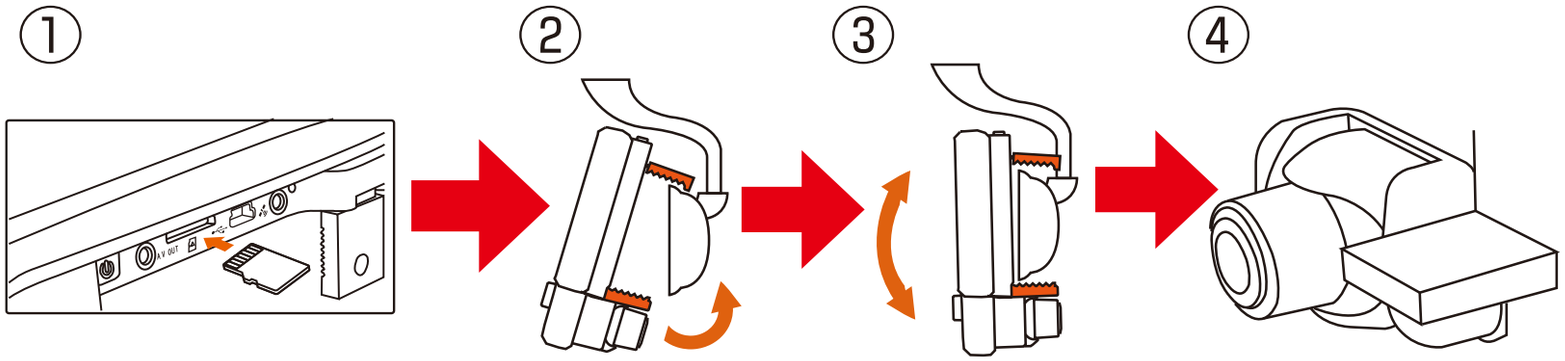


・ルームミラーの高さが 8cm 以上は対応できない。
・ルームミラーの高さが 6cm 以下は対応できない。
・ルームミラーと天井側の隙間が狭いもの。
・ルームミラーに曲面があり、アーム部で固定できないもの。

※本製品の装着時、サンバイザーが使用できない場合もあります。
※本製品の装着時、元のミラーの防眩機能は使用できません。

エアバッグ作動範囲にご注意ください
エアバッグ作動範囲内に取り付けた場合、エアバッグ作動時、思わぬケガを負う可能性があります。当社は車両衝撃やエアバック動作の原因で傷害や重傷、死亡等に至るな事故に関しては一切の責任を負いかねます。

①メモリーカードのセット：メモリーカードの金属面を上側にして、本体のカードスロットに挿入してください。
②本体をルームミラーに挟みこみ：ルームミラーを手でおさえて取り付けください。取付アームを伸ばして固定範囲を広げます。
③本体の取り付け位置・角度を調整：取付アームでルームミラーの上下挟んだ後、適切な位置・角度に調整ください。
電源コードの接続：電源コードの mini USB コネクタを本体に接続し、車側に電源コードのシガーソケットを接続ください。
④カメラアングルの調整：本体を起動した後、カメラレンズ部の角度を調整してください。



※本製品はSDカードよりコンパクトなmicroSDカード規格のメモリーカードを使用するため人や取り付ける環境によってメモリーカードの挿入や取りはずす際に注意事項がございます。
挿入：指先やツメなどで奥まで押し込み「カチ」っとするまで押しください。
取りはずし：指先かツメなどで奥まで押し込み「カチ」っとすれば、カードが出てきます。
指やツメでメモリーカードを押し込みづらい場合は、先の細い棒状のものを使うと作業がしやすいです。

本製品はお客様に満足且つ快適にご使用いただくため万全の設計と品質管理のもと製造された製品となります。ただし、天候状況や明るさなどの影響により記録された映像がはっきりしない場合や記録保存エラーが発生し一部製品の機能がうまく稼働できない場合もございますので、予めご了承ください。

・急激に明るさが変わる場合
・日光の影と日差しの逆行が強い
・走行中の揺らぎや信号
・悪天候（大雨/雪/強風/濃霧/夜間など）
・消耗によるもの、地震・雷・火災など災害によるもの（自然災害を含む）、結露、環境要因に起因する電圧の変化など
・夜の光源がまったくない極端の場合など

3-1.起動（初期設定後の場合、記録開始）

① シガープラグ電源ケーブルを車両のシガーソケットに接続
② シガープラグ電源ケーブル側のmini USBコネクタを本体に接続
③ メモリーカードをカードスロットへ挿入
④ 電源ボタンを押して本製品を起動

※製品起動後、初期設定終了後に付属メモリーカードの初期化（フォーマット）を必ず本製品で実行してください。より安定や高画質と録画映像を保つため、様々なデバイスに使用するメモリーカードを本製品の記録形式へ書き換えます。
※本製品に使用するメモリーカードはドライブレコーダー専用でご利用ください。また、ドライブレコーダー以外のデータを保存しないでください。

3-2.初期設定

①言語や時刻などの設定を行ってください
②メモリーカードのフォーマット(初期化)
　設定画面でフォーマットを選択して実行
　※定期的なメンテナンスとして月1~2回推奨

※ご注意!

必ずデータのバックアップを行ってから作業してください。

設定を初期化(デフォルト)する時、メモリーカードのフォーマットを実行します。
フォーマットするとデータが消えてしまうため、必ずバックアップを行ってください。

3-3.電源オフ

①メモリーカードの取り外しは完全に電源が切れたことを確認してから行ってください。
②電源ボタンを約5秒位押せば電源オフ
　電源ボタンを約3秒位押せば電源オン

3-4.各ボタンの機能

	操作ボタン				
録画モード	画面の表示				
	操作目的	手動録画 (緊急録画)	再生画面へ 移動	設定画面へ 移動 [長押し時] 静止画撮影	液晶画面 オン/オフ切替 [長押し時] 録音オン/オフ
ファイル 再生時 	画面の表示				OK
	操作目的	録画モードへ 移動	上へ移動	下へ移動	OKボタン
再生画面 (通常録画, 緊急録画, 写真ﾌｧｲﾙ)	画面の表示				
	操作目的	前へ戻る	削除	ファイル ロック/解除	再生/ 一時停止/ プレビュー
設定画面 	画面の表示				OK
	操作目的	戻る	上へ移動	下へ移動	OKボタン

3-5.LEDランプ

※実際の点滅の模様が見にくい場合があります。

LEDカラー	状態	意味
赤	常時点灯	充電中
	常時消灯	充電完了
緑	常時点灯	録画中/緊急録画中/防犯検知機能稼働中
	常時消灯	設定中/シャットダウン

3-6.モニター画面オフでも警告表示

モニター画面が消えている場合でも警告機能を表示して、運転手に警告を促します。各警告機能をオンで表示、オフにすると非表示となります。

モニター非表示　警告表示　警告表示後 モニター非表示

3-6.液晶画面表示

●02:48 ：録画時（赤丸点滅）

：録音オフ時

：動体検知機能（作動中）

：タイムラプス（作動中）

：速度制限標識警告（作動中）

：出発遅延警告（作動中）

：緊急録画中

：GPS（信号受信中）
（※オプション）

？：GPS（信号未受信）
（※オプション）

：内蔵バッテリー使用時

：電源コード使用時

2016/01/01：日付表示

11:31：時刻表示

：スナップショット（静止画撮影）

：手動録画（緊急録画）ボタン

：再生画面へ移動

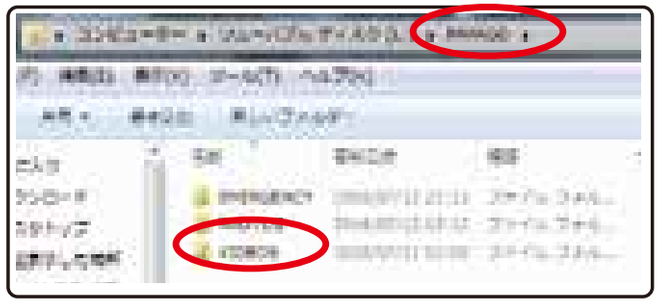
：設定画面へ移動

：液晶画面オン/オフ切替

4.録画/再生/削除

4-1.常時録画（繰り返し上書き録画）

○電源が入ると挿入済みのメモリーカードへ自動的に記録を開始
○5分間で1ファイルのデータを連続して記録
○メモリーカードの容量が一杯になると自動的に古いファイルを上書きして記録
○常時録画データはメモリーカードの『PAPAGO\VIDEOS』へ自動的に保存

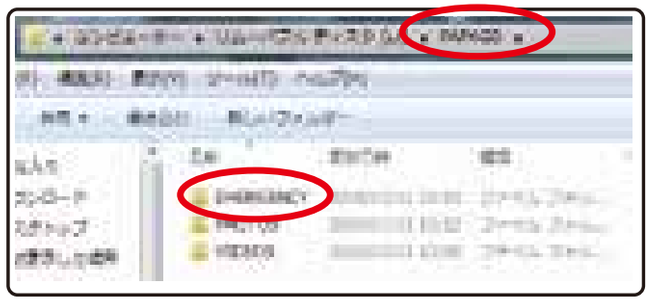


4-2.緊急録画

○手動録画
常時録画中に緊急録画ボタン

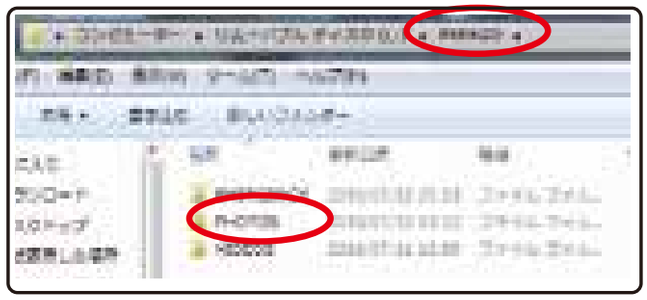
を押せばデータを緊急フォルダに保存
○衝撃検知時録画
衝撃感知時に自動的に記録を緊急フォルダへ保存
※緊急フォルダに保存出来る容量は実際にご使用頂くメモリーカードの容量より約30%を設定しております。それを超えると録画ファイルの保存が出来なくなります。一番最初のファイルから上書します。常に録画ファイル数を確認して他の場所（パソコンなど）に保存してから削除ください。

※緊急録画データはメモリーカードの『PAPAGO\EMERGENCY』へ自動的に保存



4-3.スナップショット（静止画撮影）

○常時録画中に、▽ ボタンを長押すことにより、静止画撮影ができます。
○スナップショットで撮影したデータはメモリーカードの『PAPAGO\PHOTOS』へ自動的に保存



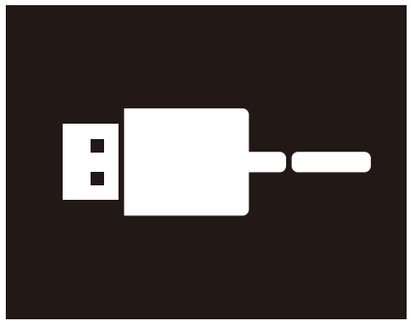
4-4.映像の再生/削除

①録画モード時に、△ ボタンを押して、プレイリストを表示
②フォルダを選択（通常ビデオ/緊急ビデオ/写真ファイル）
③ファイルを選択し、OK ボタンを押して映像を再生
④ △ ボタンを押して、削除できます。

⚠ “アイコン“ 🔒 ”は録画ファイル/写真をすでにロックし保護されていることを表します。すでにロックし保護されている録画ファイル/写真は削除できません。ロックを解除し再度操作してください。
（保護されているファイル、メモリーカードの容量によって上書される可能性があります。常に録画ファイル数を確認して他の場所（パソコンなど）に保存してください。）

4-5.USB接続（データの読み取り）

1.USBケーブルを用いて、本体とパソコンにリンクさせ、パソコン側に“リムーバブルディスク”として検知されます。
2.リムーバブルディスクを開けて、“PAPAGO”フォルダに入ります。
3.必要とするファイルを選択して、パソコンにコピーします。



⚠ EMERGENCY：緊急録画ファイル
PHOTOS　　：写真ファイル
VIDEOS　　：一般録画ファイル

4-6.メモリーカード接続（データの読み取り）

①本体の電源をオフにした後、メモリーカードを取り出す
②メモリーカードをパソコンに接続すると『リムーバブルディスク』と表示
③『リムーバブルディスク』から必要なデータを選択し、パソコンにコピーして完了

4-7.AV-OUT 出力

①AV-OUT 出力ケーブル（※別途必要）で本体と映像表示機器に接続
②映像表示機器の入力信号をHDに設定
③映像表示機器の画面を切り替え、出力された画面を表示
例:

OMTPタイプ4極3.5mm（オス）コネクタを持つ映像ケーブル

4-8.ファームウェアのアップデート

※事前にメモリーカードに入っている必要なデータのバックアップをしてください。
この作業はデータはすべて消去されますので、当社ではその責任を一切負えません。

①パソコンでPAPAGO JAPANウェブサイトへアクセス www.papago.co.jp
②「製品サポート」→「ダウンロード」→「ファームウェアの対象製品」を選択
③最新ファームウェアのデータをダウンロードし、メモリーカードへ保存
④メモリーカードを本体カードスロットへ挿入してから、本体の電源オン
⑤LEDランプが点滅し、アップデート（更新作業）完了後に自動的に再起動
⑥初期設定を終了後、「設定画面」→「デフォルト設定」を選択
⑦「すべての設定をクリアし初期化再起動」→「確認」を行ってください
⑧設定画面のバージョン情報を開き、バージョンを確認してください。

⚠ ファームウェアをアップデートする際、メモリーカードを正常な状態で読み書きするためにメモリーカードのフォーマット（初期化）を行ってください。
起動できない等の不具合が発生するため更新中は電源を切らないでください。

5.設定画面 （走行中は大変危険のため絶対に操作を行わないでください）

本製品並びに取扱説明書や製品のファームウェアなどは品質向上のため、
予告なしに変更または修正される場合があります。
大変お手数をお掛けして申し訳ありませんが、お客様ご自身が弊社
ホームページの更新情報を定期的に閲覧していただくことをお薦めします。

※本設定メニューに「✔」の表示は本製品の
初期設定です。

録画モードで“ ▼ ⚙ ”キーを押すと、
設定モードに入ります。

※クレー色枠（本印刷物）/黄色枠（本体操作時）の設定は工場出荷時の初期設定となっております。また、場合によっては製造ロットにより、お手元の製品の設定はマニュアル表示と異なる場合がございますので、その場合にはお手数ですが、再度設定をご確認ください。

5-1. 防犯検知機能

■防犯検知機能（動体検知機能、タイムラプス機能）ご説明
イタズラや当て逃げなどの対策

【 注意事項 】 下記の事項を必ずお読み頂いてご使用ください。

●本機能の使用について

本機能は「スマート常時直結電源コード」または常時電源供給装置が必要です。
品名：「スマート常時直結電源コード」　　型番：A-JP-RVC-1
JAN：4582448450372
※必ずカーエレクトロニクス取付の経験と知識のある専門業者または
ディーラーにてお取り付け下さい

●配線する前のチェック事項

「動体検知機能」が正しく動作しているか確認するため必ず配線前に動作チェックを行ってからお取り付けください。

１カメラ前方を光を遮断できる厚紙でおおって隠してください。
２「動体検知モード」をオンにする
３1分間動体を検知しなければＬＥＤランプの色が変化します。
　（ここから動体検知機能がスタートし、待機モードになります）
４厚紙を外して、動体を検知すれば記録を開始します。
　※詳しくは、5-1-1の②を参照

●ドライブレコーダーとしてご使用時

防犯検知機能の作動時にドライブレコーダーの機能は正しく作動しません。「動体検知機能＆タイムラプス機能」は車の停車中における防犯監視として設計されているため、ドライブレコーダーとして走行中に記録される場合には本機能をオフにしてご使用ください。動体検知オンの時は動体を記録する目的のため衝撃を受けてもセンサーは検知を行いません。またモニター画面が消えているため故障したと勘違いしてしまいますのでご注意ください。
タイムラプス機能のご使用時でも機能をオフにしてください。

ドライブレコーダー使用時：「動体検知機能＆タイムラプス機能」設定をオフ
防犯検知機能の使用時：「動体検知機能＆タイムラプス機能」設定をオン

● 設定の切り替え （ドライブレコーダー　⇔　防犯検知機能）

自動切替ではなく、設定のオン/オフは手動で切り替えしてください。
ホームセキュリティーでカギをロックするのと同じように人が判断して切り替えをする必要がございます。

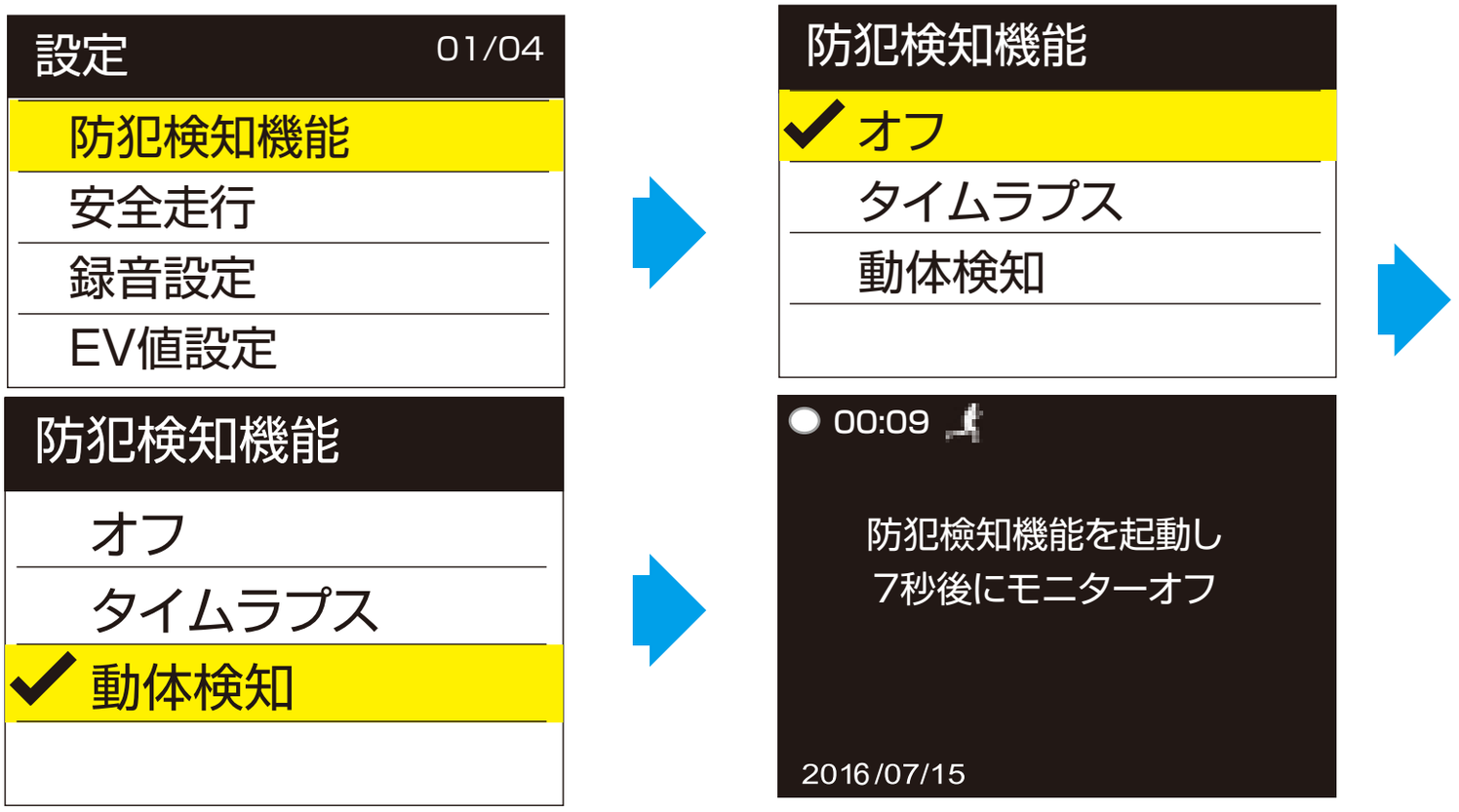
●ご使用環境

前方に動体がある時に画像識別してしまうため連続して記録します。
例えば人や車どおりが多い場所や照明、光などの動きのある環境には適さないため撮影角度を調整、又は環境によってご使用をお控えください。

5-1-1. 動体検知機能

「動体検知機能」は動くもの（動体）が画像識別で検知した時、映像を記録する機能です。動体を検知しなくなった後、待機モードに切り替わります。

① 「設定画面」→「防犯検知機能」→「動体検知」→「OK」で設定完了



②機能のご説明

1 動体検知監視機能の使う時、「動体検知機能」をオンに設定
2 設定10秒後、モニター画面が消える（LED:緑点灯）
3 画像識別で動体を約1分間検知しなければ「動体検知機能」がスタートし、「待機モード」に切り替わる（LED:緑点灯→赤点灯）
4 「待機モード中」に動体を検知した時、「録画モード」に切り替わって自動的に記録を行います。（赤点灯→緑点灯）。
5 記録終了後、約1分間動体を検視しない場合、再び「待機モード」に切り替わる（緑点灯→赤点灯）。

「録画モード」は約1分間記録し、動体の検知が続く時さらに1分間延長します。
　1ファイル5分間の記録のため、5分を超える時には新しいファイルへ記録します。

③ポップアップメッセージ
動体検知監視機能の動作中に「ボタン(どれでも)」を押すと機能を一時停止し、「ポップアップメッセージ」を確認できます。

件数は設定開始後の全ての合計件数を表示

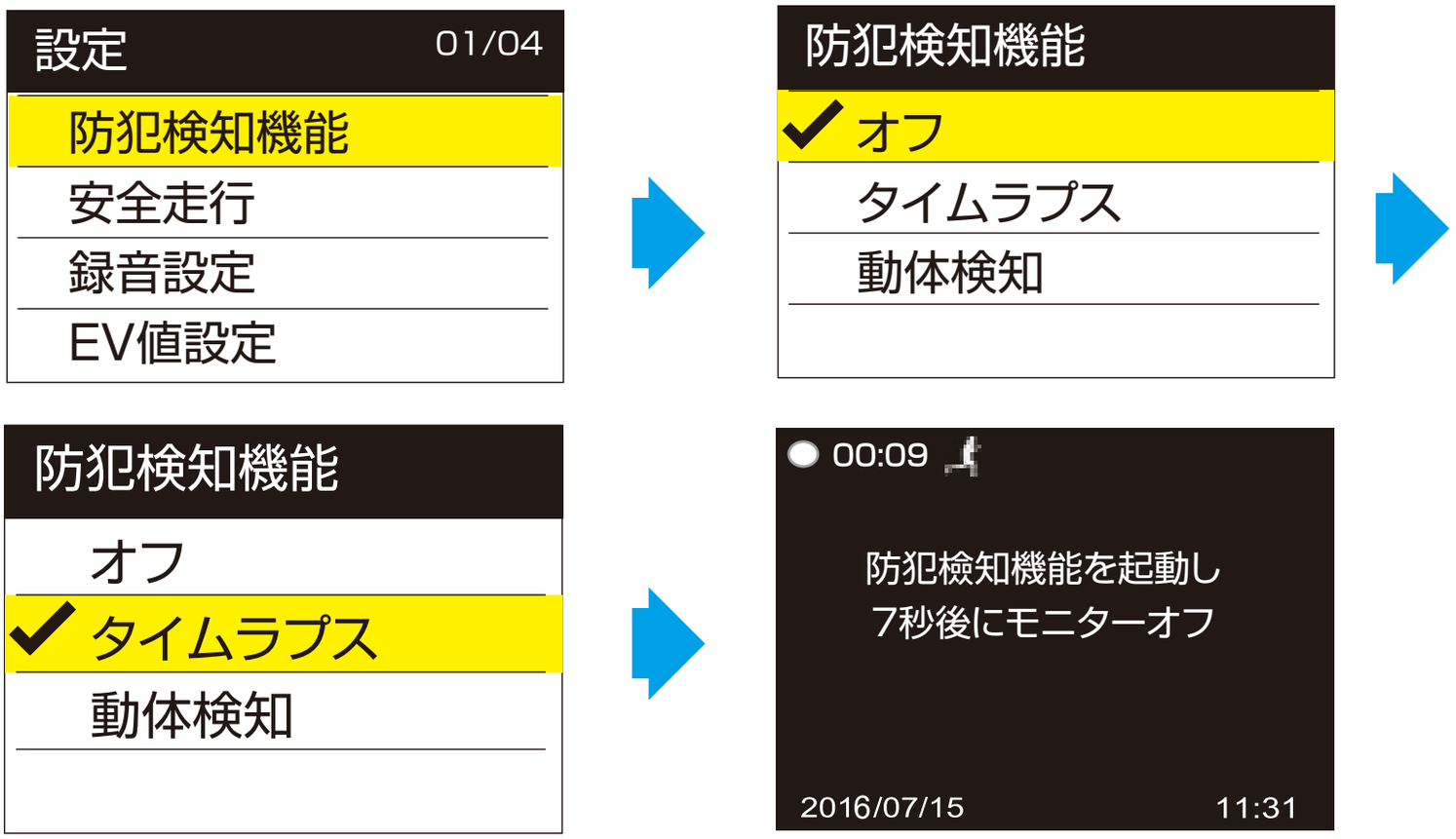
定期的にメモリーカードのデータ内容をご確認ください。また車や周辺状況に違和感を感じた時にデータ内容を確認し車の点検を行ってください。

5-1-2. タイムラプス機能

タイムラプス機能のON/OFFを設定します。

タイムラプス機能は1秒間に1フレーム（1fps）で映像を記録します。標準的な1秒間30フレームの記憶容量よりも容量が小さいのでメモリーカードに長い時間記録可能です。

①「設定画面」→「防犯検知機能」→「タイムラプス」→「OK」で設定完了



②機能のご説明

「タイムラプス」を設定完了後、録画モードに移動すれば記録が始まります。
約10秒後にモニター画面がオフになりLEDランプは緑点灯のままで「タイムラプス形式」で記録を行います。
終了したい場合には「防犯検知機能」をオフにしてください。

5-2. 安全走行

5-2a. 初回使用時

初回取付時や本体再設置時の場合、撮影範囲が適正か確認しご使用ください。

安全安心機能はあくまでドライバーの運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突や事故を回避するものではありません。本機能には限界があるため、道路状況や車両状態、天候状態などによってうまく作動しないことがありますので、本機能を過信しないで必ずドライバーが責任をもって交通ルールのもと安全運転を心がけてください。また、本製品に記載していある速度などの数値は当社測定値に基づく値のため実際の速度や数値とは異なる場合がございますので予めご了承ください。

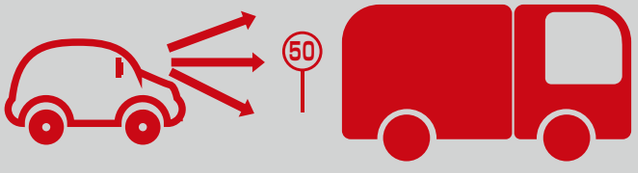
5-3b.撮影範囲の調整

ボンネットの映り込みが画面の４分の１を超えない範囲、及び安全安心など各種機能などで撮影するために最適な角度調整を行ってください。

※本機能は車種（図例１）や製品の取付角度（図例2）、天候状況、日差しの反射、急激な明るさ反応等により、正しく判断しない場合があります。
これは故障ではございませんのでそのままご使用ください。

図例１

図例2



5-2-1. 速度制限標識警告

警告のオン/オフを設定

※警告機能有効時、モニターオフでも
警告を表示します（詳細P16参照）

※速度制限標識の手前もしくは本製品が認識出来る範囲内にしばらく停車する場合、
警告表示画面のまま、繰り返し警告やアラームなどを表す場合もあります。
これは誤認識や不具合ではありません。予めご了承ください。

5-2-2. 出発遅延警告

警告のオン/オフを設定

※警告機能有効時、モニターオフでも
警告を表示します（詳細P16参照）

5-2-3. ドライバー疲労警告

警告の作動時間を設定
（30分間／1時間／2時間／オフ）

※警告機能有効時、モニターオフでも
警告を表示します（詳細P16参照）

5-2-4. ライト点灯忘れ警告

警告のオン/オフを設定

※警告機能有効時、モニターオフでも
警告を表示します（詳細P16参照）

5-3 録音設定

警告のオン/オフを設定

5-4 EV値設定

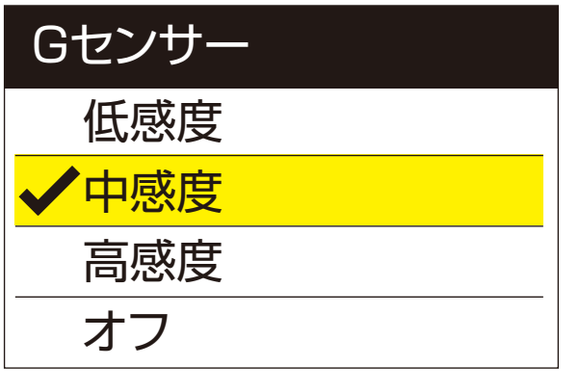
露出値（EV）を7段階のうち
適切な露出値を調整
※露出値により画質へ影響あります

5-5. 解像度

記録する解像度を設定

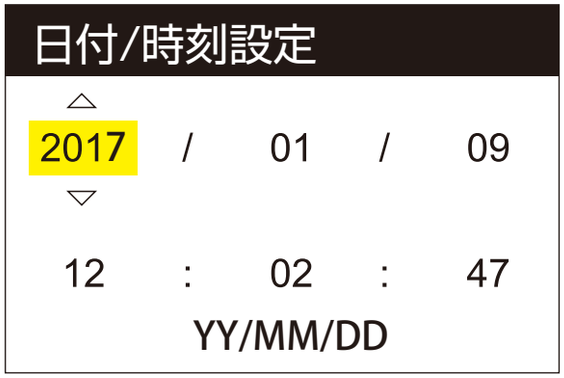
5-6. Gセンサー

Gセンサーの録画トリガー強度を設定



5-7. 時刻設定

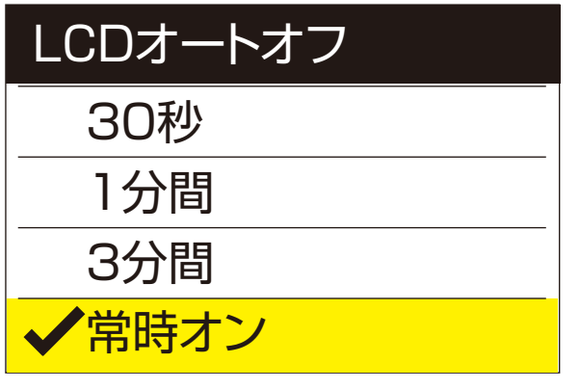
日付と時間を設定



5-8. LCDオートオフ（モニター画面の自動オフ）

設定した間隔でモニター画面オフや常時画面オンを設定

※LCD=モニターの意味



5-9. オープニング音楽

オープニング音楽のオン/オフを設定

5-10. データ付きビデオ

（別売オプションGPS使用時）

・日付/時刻

・車速/座標/進行方向を設定

5-10-1. 日付/時刻

（別売オプションGPS使用時）

映像に時間表示オン/オフを設定

5-10-2. 車速/座標/進行方向

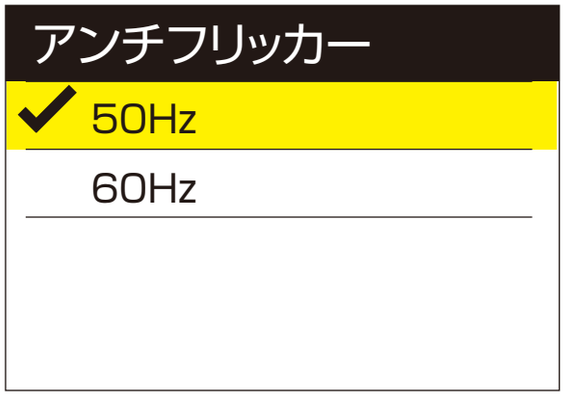
（別売オプションGPS使用時）

映像に車速表示オフ/オン(Km)/
オン(Mile)を設定

※設定オンの場合、自動的にNorthやSouth
などの進行方向を記録します。

5-11. アンチフリッカー（東日本/西日本信号機対策）

電源周波数を50Hzか60Hzに
設定



5-12. システム言語
（メニュー言語を設定）

日本語、英語、中国語（繁／簡）、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語など全10ヶ国語

5-13. フォーマット

メモリーカードをフォーマット（初期化）して正常な状態に復旧

※安定使用のため定期的に月1～2回推奨

⚠ この操作は実行するとメモリーカードに記録されたデータをすべて削除しますので必ず事前にデータのバックアップを行ってください。
※メモリーカードは書き込み回数制限を持ち製品寿命のある消耗品です。約1年を目安に交換することをお勧めいたします。

5-14. フォーマット通知

メモリーカードを使用してからフォーマットする推奨日数を設定してお知らせします。

※安定使用のため定期的に月1～2回推奨

5-15. デフォルト設定

ご購入時の状態に設定を初期化
※設定の初期化後、各機能を
再生設定してください。

注意事項!
必ずデータのバックアップを行ってから
作業を行ってください。

設定を初期化する時、メモリーカードのフォーマットを実行するため、記録されているデータがなくなります。詳細はP14 3-2.初期設定をご参照ください。

5-16. バージョン情報

ファームウェア(システム)の
バージョンを表示
※画像はイメージです。実際のファーム
ウェア バージョンと異なる場合があります。最新バージョン情報については、
ホームページにてご確認ください。

※※※警告アラーム音※※※

安全安心機能の稼働時に本体内蔵のスピーカーより警告アラーム音でお知らせします。

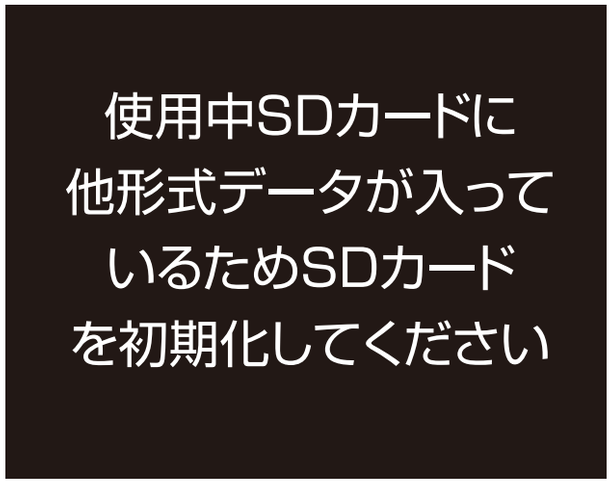
速度制限標識警告　…短いアラーム1回
出発遅延警告　…短いアラーム1回
ドライバー疲労警告　…短いアラーム1回
ライト点灯忘れ防止警告　…短いアラーム1回

※※※速度超過警告※※※

設定メニューの中で下記2つ設定機能を起動する必要があります。
●速度制限標識警告機能:オン
●GPS:オン
車の走行速度が道路上の速度制限標識の制限速度以上になる場合、
道路上の「速度制限標識」のマークが表す→警告アラームが鳴る→
「速度超過警告／スピードオーバー」画面が表して注意を促してくれます。

本機能を使用するには別売オプション
「GPSアンテナ」が必要になります。

品名:GPSアンテナ
型番:A-JP-RVC-2
JAN: 4582448450419



使用中のメモリーカードに、
他形式のデータが入っているため、
メモリーカードを初期化してください。

6.動画再生用ソフトダウンロード（Windows版/Mac OS版）

6-1 Windowsをご使用の方

対応OS	Microsoft Windows Vista（32ビット/64ビット版） Microsoft Windows 7（32ビット/64ビット版） Microsoft Windows 8（32ビット/64ビット版） Microsoft Windows 8.1（32ビット/64ビット版） Microsoft Windows 10（32ビット/64ビット版）
※Windows XP、Windows Vistaでご利用される場合、PCの環境により動作しない場合がございますので予めご注意ください。	

6-2 MAC

対応OS	Mac OS X 10.X以降

6-3 ソフトウェアのダウンロード

本製品は専用ソフトは同梱していません。
専用ソフトは下記のURLからダウンロード行い入手してください。
http://www.papago.co.jp/service/golifeplayer.html

6-4 専用ビュワーソフト画面

❶.ビデオ ファイル リスト
❷.ビデオ再生
❸.機能リスト
❹.Google マップ表示　※GPS アンテナ使用時

動画データの選択方法
画像左上にある○枠から 再生したいデータが入っているフォルダを選択してください。

※Google およびGoogle ロゴ、Google マップおよびGoogle マップ ロゴ、ストリートビューは、Google Inc.の商標また登録商標です。

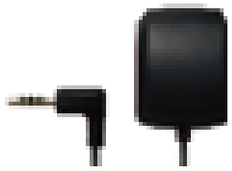
GoSafe 372V2 専用スペアパーツ&別売オプション品

製品	型番	JANコード	製品名
	A-GS-G28	4582448450976	GoSafe 372V2 専用シガープラグケーブル

PAPAGO! 専用スマート常時直結電源コード

製品	型番	JANコード	製品名
	A-JP-RVC-1	4582448450372	スマート常時直結電源コード 「対応機種」 New GoSafe 110、GS110、GS115、GS200、GS210、GS220、GS272、GS350、GS360、GS372、GoSafe 372V2 、GS381、GS520、GS525、GSS30、GSS30pro、GS268、GS388mini、GS130、GS30G

PAPAGO! 専用ドライブレコーダー 対応 GPSアンテナ

製品	型番	JANコード	製品名
	A-JP-RVC-2	4582448450419	ドライブレコーダー 対応 GPSアンテナ 「対応機種」 GS118、GS381、GS372、GoSafe 372V2 、S10、S30、S30pro、GS268、GS388mini、GS D11

※掲載画像はイメージのため実際とは異なる場合がございます。
また製品の仕様は予告なしに変更を行う場合がありますので、予めご了承ください。

ドライブレコーダー専用オプションのご購入につきまして当社までメールでお問い合わせください。support@papago.co.jp

8.サポートチェック事項（不具合の疑いがある場合、こちらをご確認ください）

製品に不具合の疑いもございますが、他に原因としてメモリーカード、充電不足、
エンジンキー、ドラレコに必要な電力が足りない、特殊車両などの可能性も考えられます。

（1）エンジンキー位置

OFF（ロック状態）→エンジンスタートした時、不具合症状が発生しない場合には本製品は故障しておりません。

ACC（アクセサリー）の位置からエンジンスタートしている時、電源供給が不安定のため動作不安定になります。
キーの位置をACC→OFF→エンジンスタートしてからご使用ください。

■車のエンジンキー説明
LOCK（OFF)…エンジンOFF
ACC…エンジンOFFだけど、電気だけ流れるキーの位置
ON…STARTした後でエンジンONの状態。この位置で車は走る
START…エンジンをスタートする位置

（2）ドラレコに必要な電力不足　　※配線している場合も同様

ドラレコの動作に必要な電圧電流が足りていない場合、さまざまな症状が発生します。
動作確認のため、以下の内容をご確認いただけますでしょうか。
必ず「本製品に付属されているシガープラグ電源ケーブル」を使って、車に標準的に装備されているシガーソケットへ直接して動作確認を行ってください。
※シガー分配器 / シガー延長 / 付属品以外のUSBチャージャーなど外してください。

（３）ドラレコの充電不足

本体に内蔵された蓄電デバイスは、本体設定や日時記憶、データを保存するまでに動作するためを目的として搭載しております。太陽の熱を浴び続ける苛酷な環境で特に夏場の安全対策として容量の小さくて充電速度の遅い部品を採用しているため、フル充電の状態で4～5日ほどで充電不足になる場合がございます。フル充電は2～3時間の通電が必要です。
そのため、ドラレコをフル充電にしてから症状の有無をご確認いただけますでしょうか。
※(2)の電力不足の状態だと、車での充電は行われていないケースも考えられます。

★ご家庭で充電・動作テストを行う

本製品付属の「ミニUSB←→USBケーブル」 と 「スマホなど充電するUSB充電アダプタ」で充電や動作作認を行えます。

（４）メモリカードの確認

①メモリーカードをはずした状態で起動してください。
※起動後、メモリーカードを認識していないためボタン操作できません。
②本製品に付属しているメモリーカードで動作確認を行って下さい。
※付属メモリーカードで動作する場合、本体は故障しておりません。

（５）メモリカードのフォーマット

①ドライブレコーダー本体操作
必要なデータがある場合、事前にパソコンへ保存してください。
本体の「設定画面」→「フォーマット」→「確定を選択」→「OK」を押して実行

※製品は上書きする設計ですが、メモリーカード側の仕様によって書き込み回数が多くなるとゴミデータが溜まります。その解決方法としてメモリーカードを正常な状態に戻すため定期的に月1～2回フォーマットを実行してください。

②パソコン操作

パソコンを使いFAT32形式と32KBサイズでフォーマット後、ドライブレコーダー本体で再度フォーマットを行ってください。

ファイルシステム(F)
FAT32(既定)

アロケーションユニットサイズ(A)
32キロバイト

※WINDOWSパソコンを使う場合。

(6) 消耗品であるメモリーカードの破損

メモリカードをフォーマットしても症状が改善されない(フォーマットできない/データが削除できない/データが書き込みできない)場合にはメモリーカード破損の疑いがあります。その時、別のメモリーカードで試して症状が再現されない場合には本体の故障ではございませんので、新しいメモリーカードをご用意いただき交換してご使用ください。

(7) 設定の初期化（デフォルト）

本体の「設定画面」→「デフォルト設定」→「確定を選択」→「OK」を押して実行

（8）電源ケーブルの接触不良

充電したり、できなかったスマホ充電時の接触不良の状態のように、ケーブルの「ねじれ」や「ひっかけ」などでも接触不良になっていることも考えられます。通電中に、ケーブルを振ってみたり、コネクタを触ってみたりして変化がないかご確認ください。

（9）ファームウェア更新

PAPAGO JAPANのウェブサイトに公開されているファームウェアへ更新ください。
※念のため、最新版であっても再度更新をオススメしております。

（10）特殊車両（アイドリングストップ、ハイブリット、省エネ機能の一部）

ドライブレコーダーは電源供給が流れれば起動し、切断されれば終了します。
そのためアイドリングストップと連動して電源供給が止まる場合、当然動作は終了します。
ハイブリット車のガソリンモードとバッテリーモードへ切り替わる時に電圧電流が急下降と急上昇している車両の場合、ドラレコは電源供給が無くなったと判断するため動作を終了して、電源供給が流れた事を検知して再起動します。

対策として、アイドリングストップやハイブリット機能と連動しない安定した電源供給を可能とした電源ラインから配線して取得を行っていただけますでしょうか。

アイドリングストップ機能のオン･オフ設定があれば、オフの時に作動する配線から取得するなどで対策を行って頂いております。

詳しくは車のメーカー様のサポートセンターにご確認いただき、カーエレクトロニクス製品に関する取り付け経験と知識のある業者様にご相談ください。

※本件の疑いがある場合
(3)の**「★ご家庭で充電・動作テストを行う」**をご確認いただけますでしょうか。
外部電源で動作しているが、車に接続すると症状が発生する場合に特殊車両が原因の疑いが考えられます。

（11）電波干渉について

本製品は、電波干渉を抑える設計のため近くにアンテナ線や特殊機器がある場合には影響する可能性もございます。影響する主な原因は、「設置場所」か「電源配線」が考えられます。

①「設置場所」による影響
ドラレコの設置場所を調整してお取り付けください。

②「電源配線」による影響
手持ちの「ミニUSB←→USBケーブル」　と　「スマホを充電するモバイルバッテリー」で動作テストを行った時に症状が改善される場合、車の電源配線を通じて他の機器に影響している事が主な原因として考えられます。
対策としまして、配線先やアース位置などカーエレクトロニクス製品の知識と経験のある専門業者様にご相談いただけますでしょうか。
※すべての影響を解決できる事を保証する内容ではございませんので予めご了承ください。

9．FAQ

Q）製品が起動しない

A）「8.不具合かなと思ったら?（製品サポートチェック）」をご確認ください。

Q）モニター画面が表示されない

A）録画モードでえディスプレイ表示をオフになっていないか確認してください。
”OK”キーを押しディスプレイ表示をオンにしてください。

Q）メモリーカードがいっぱい

A）メモリーカードをフォーマットしてください。

Q）本体で映像を再生できない

A）映像データのファイル名やフォルダ名が変更されていないかパソコンで確認する。メモリーカード破損の可能性もあり、取扱説明書のP.36をご確認ください。

Q）映像を確認したい（パソコンを持っていない）

A）ドライブレコーダーのモニター画面で映像を再生できます。

Q）映像を出力したい

A）A）外部出力ポートからビデオ出力可能（ケーブル/モニター/電源の確保）
※市販品の汎用AVケーブル 3ピン-1(4極)ミニプラグが別途必要になります。
例:

OMTPタイプ4極3.5mm（オス）コネクタを持つ映像ケーブル

Q）アイドリングストップ機能、ハイブリット機能、省エネ機能、エコ機能を搭載した車種の一部について

A）弊社正規製品サポート外となりますので、ご了承ください。
特殊車両で不具合症状が発生する場合、機能と連動しない安定した電源ラインから電源を取得してください。アイドリングストップ機能やハイブリット機能、省エネ機能を持つ車種のうち一部では、各機能に連動して通電が止まったり、急激に変わるラインから電源を取ると当然機能と連動して止まりますので機能と必ず、カーディーラーや車整備専門店の詳しい担当にてお取り付けを行ってください。

Q）シガーソケット電源以外から電源を取得したい

A）スマート常時直結電源コード又は外部常時電源供給装置が必要です。
弊社正規製品サポート外となりますので、ご了承ください。
必ず、カーディーラーや車整備専門店の詳しい担当にてお取り付けを行ってください。

Q）ケーブルの埋め込み配線をしたい

A）カーディーラーや車整備専門店にてお取り付けを行ってください。

Q）LED信号機への対応

A）LED信号機は目に見えない高速で点滅しているので本製品で記録した場合には点滅したように記録されます。

Q）常時録画に記録されるデータとは?

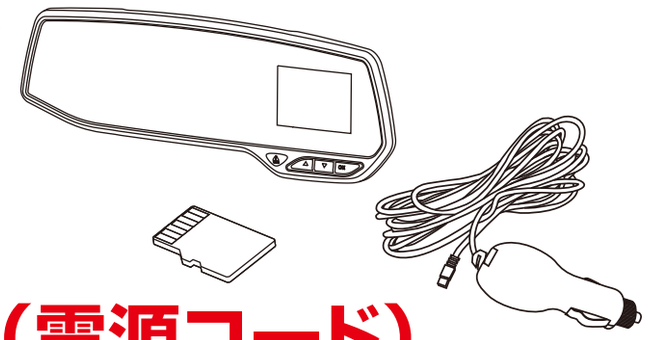
A）メモリーカードへ記録し容量いっぱいになると古いデータを上書きして記録します。
※必要なデータがある場合、バックアップ又は別のメモリーカードをご用意ください。

Q)緊急録画データ

A)メモリーカードの領域約30%を使用すると古いデータを上書きして記録します。
※必要なデータがある場合、バックアップ又は別のメモリーカードに変えてください。

10.修理依頼時

保証期間対応の場合、必ずご購入日が記載された証明書（レシートなど）のコピーを添付願います。証明書が無い場合は保証期間対象外となりますので、有償修理扱いになります。



☆必ず下記の付属品一式をご用意ください

①ドライブレコーダー本体

②付属のシガープラグ電源ケーブル（電源コード）

③付属のメモリーカード

※不具合症状を再現するために必要となります。症状を再現できない場合、品物をそのままご返送いたします。

※付属品の欠品により再修理となる場合、再修理ご依頼の往復の送料をご負担いただく場合もございます。

※メモリーカードのデータは必ずバックアップを行ってください。

※いかなる場合でも当社ではメモリーカードのデータを保証できかねますのでご了承ください。

■ご注意事項
修理依頼品をご発送いただく際の送料はお客様負担となります。
輸送中の破損や紛失などについて当社では一切責任を負いかねます。

■保証期間対応
本製品ご購入後、1年以内の本体に対する保証期間となります。
初期不良の対応期間はご購入日から1ヶ月以内までとなりますので、ご購入しましたら必ず動作確認を行ってください。
ご購入後1ヶ月を経過しますと修理扱いとなります。
詳細は別紙（保証書）をご確認ください。

清潔

●レンズの撮影効果に影響を与えないようにするため、本機のレンズに異物が付着した際は、指で直接ディスプレイに触れないでください。
●機器に異物が混入した際は弊社までご連絡いただき、ご自身で本機や電源ケーブルを解体しないでください。

使用上のご注意

●長時間、車から離れる際は機器を取り外し、シガープラグ電源ケーブルを抜いてください。
●湿気が多い場所や高温の場所に機器を放置しないでください。
●メモリーカードの性能を保つため、長時間機器をご使用にならない場合はメモリーカードを取り出してください。

12.その他

CE規制について

本説明書に記載されているマーク、商品･サービス名は、各社の商標または登録商標、版権であり、説明する目的として使用するのみです。

WEEE. [(コマ付きのごみ箱とx印WEEE補遺IV)]の記号は、EU諸国において電子、電気機器が分別収集されることを示しています。機器を家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。本製品の廃棄についてはお住いの自治体の条例に従ってください。

製品やパッケージに本記号が表示されている場合に、本製品と内蔵電池を廃棄する際には、一般の廃棄物とは分別して指定した適切な回収場所に廃棄してください。
より詳細な情報については、各自治の廃棄物管理機関や販売元あるいは廃棄物サービスステーションにお尋ねください。資源回収は人々の健康と環境保護に役に立っております。是非、ご協力をお願いします。

本製品は下記の規制に満たして設計されております。
電磁環境両立性指令　2004/108/EC
低電圧指令　2006/95/EC
電気電子機器における特定有害物質使用制限指令2002/95/EC
EuP指令(エネルギー使用製品)2005/32/EC
ErP指令(エネルギー関連製品)2009/125/EC

FCCについて

本製品はテストを実施した結果、クラス B デジタル装置の基準を満たし、FCC 規則パート 15 に準拠していることが認められました。
これらの基準は住宅への設置で有害な干渉に対して十分な保護を規定することを目的としています。この機器は高周波エネルギーを発生、使用、また放射をすることがあるので指示どおりに設置して使用しない場合には、無線通信に有害な干渉を起こす可能性があります。また、インストールの仕方によっては干渉が生じないという保証はありません。本製品が無線受信またはテレビ受信に対して有害な干渉を起こした場合（装置のスイッチをオフにしたりオンにしたりすることにより判断できます）、以下の手段を講じることが推奨されます:

- 受信アンテナの方向または位置を再調整します。
- 本製品を受信装置から遠くに離します。
- 本製品を、受信装置を接続している回路とは別の回路のコンセントに接続します。
- 販売店または経験豊富な無線／テレビ技術者に相談してアドバイスを求めます。

本製品は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。 操作は次の2つの条件に規制されます:
(1) 電波障害を起こさないこと、(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

FCC注意事項
PAPAGOが明示的に承認していない機器の変更や修正を行った場合には、ユーザが機器を使用する正当な権利が無効になることがあります。

地デジなどと電波干渉しにくい設計を採用

※修理依頼の前に!

お手数ですが、製品サポートチェック38ページを
もう一度ご確認下さい。

※PAPAGO!製品に関するお問合せについて※

弊社は万全を期して製品や操作方法などを作成しましたが、万一ご不便やご不都合など、
お気づきの点がありましたら、大変お手数ですが、どうぞご連絡をください。
公式ホームページのお問い合わせフォームをご記入頂く場合:
http://www.papago.co.jp/rma.html
製品メールサポート担当宛てにご連絡頂く場合:
support@papago.co.jp

市内通話料でOK 携帯OK

一番 パパゴ
0570-001-885
※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間:10:00～12:00　14:00～17:00
月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始特定休業日を除く)

本製品並びに取扱説明書や製品のファームウェアなどは品質向上のため、予告なしに変更または修正される場合があります。
大変お手数をお掛けして申し訳ありませんが、
お客様ご自身が弊社ホームページの更新情報を定期的に閲覧していただくことをお薦めします。

PAPAGO!

Driving Partner with you!

PAPAGO JAPAN株式会社

Designed in Taiwan, Made in China

Ver.16　MG10703